

平成 3 0 年度

生駒市教育委員会主催
夏期研修会のまとめ

平成 3 0 年 1 0 月

平成30年度生駒市教委等主催夏期研修一覧

研修会名	内 容	対象者	期 日	参加者数(人)
生駒市教育研修会	「特別の教科 道徳」の指導と評価 畿央大学 現代教育学科 島恒生教授	小中教職員	8月24日 (金)	262
生駒市熱中症予防対策研修会	「スポーツ医学からみた熱中症予防の意識改革」 天理大学体育学部 神谷宣広教授	保幼小中教職員 保護者	8月16日 (木)	219
生駒市地域ぐるみ健全育成協議会保幼小中合同交流学習会	「いじめの加害者と被害者を作らない接し方」 いじめの加害者をつくらない子育て塾「ノブリの森」代表 森かほり氏	保幼小中教職員	8月22日 (水)	298
特別支援教育コーディネーター研修会	障害者就労支援について	幼小中特別支援 コーディネーター	8月8日 (水)	68
特別支援教育講演会	特別支援教育の現状と課題 講師 梅花女子大学 心理こども学部心理学科 伊丹 昌一 教授	幼小中教職員	8月29日 (水)	378
防災教育研修会	「不審者対応及び防災コンテナ、避難シューター等の活用について」	県費初任者 防災教育担当者 小・中教員	8月9日 (木)	26
英会話研修	ALTによる、小学校及び中学校教諭の英会話スキルアップ研修 初級クラス(中学校レベルまで)、中級クラス(中3、高校レベル～)	全教職員	8月3日(金) 8月9日(木) 8月17日(金) 8月23日(木)	32
小学校外国語活動研修	英語教育研修～次期学習指導要領のポイント～ 講師 生駒中学校 藤井 仁 教頭	全教職員	8月6日 (月)	24
外国語活動授業づくり研修①	外国語活動の指導方法や、We can. Let's tryを使った具体的な指導、授業で使えるアクティビティーについて(①と②は同じ内容)	全教職員	7月30日 (月)	33
外国語活動授業づくり研修②			8月29日 (水)	18
コンピュータ研修	①スタディーノを使ったプログラミング学習(①と②は同じ内容)	小学校教員	7月25日(水)	4
	②スタディーノを使ったプログラミング学習(①と②は同じ内容)	小学校教員	7月25日(水)	9
	③Wordの活用について【基礎】(基本的な操作について)	全教職員	7月26日(木)	16
	④Wordの活用について【応用】(学級通信作り)	全教職員	7月26日(木)	21
	⑤Excelの活用について【基礎】(基本的な操作について)	全教職員	7月27日(金)	23
	⑥Excelの活用について【応用】(成績処理の仕方について)	全教職員	7月27日(金)	20
	⑦ExcelとWordで差し込み印刷を使った個票作り【中級者向け】	全教職員	7月30日(月)	17
	⑧Powerpointを活用しよう(フラッシュカード作り)【初心者向け】	全教職員	7月30日(月)	17
	⑨ホームページを作ってみよう【基礎】	全教職員	7月31日(火)	12
	⑩Excelを使って宛名印刷をしよう。ちょっとマクロ【初・中級向け】	全教職員	7月31日(火)	16
大型ディスプレイ活用説明会	①大型ディスプレイの簡単な使用方法について説明(①～④は同じ内容)	小中教職員	8月1日(水)	27
	②大型ディスプレイの簡単な使用方法について説明(①～④は同じ内容)	小中教職員	8月1日(水)	15
	③大型ディスプレイの簡単な使用方法について説明(①～④は同じ内容)	小中教職員	8月1日(水)	9
	④大型ディスプレイの簡単な使用方法について説明(①～④は同じ内容)	小中教職員	8月1日(水)	8
幼小接続研修会	幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ幼小接続について 講師 鳴門教育大学 教授 木下光二先生	保幼小教職員	7月24日 (火)	87

平成30年度

生駒市教育委員会主催
夏期研修会

各研修会参加者アンケート

平成30年度 生駒市教育研修会(島恒生教授)アンケート集約結果

① 本日の研修内容について

	1 とても良い	2 良い	3 普通	4 あまり良くない	5 良くない	
小学校	108	61	7	1		無回答1
中学校	22	24	5			
不明	9		1			
Total	139	85	13	1	0	

○ 主な意見

- ・国語と道徳の授業の進め方の違いがよく分かった (小、中)
- ・人間性を育てていくことが大事と分かった (小)
- ・大変具体的でよくわかった。早速取りいれていきたい (小、中)
- ・中心発問の大切さがわかった (小、中)
- ・同じ教材でも発達段階に応じてねらいを変えることが新しい発見であった (小)
- ・実際に教材があり、考える時間があったのでイメージしやすかった (小、中)
- ・道徳だけではなく、これからの教師の在り方、授業の在り方を学べた (小)
- ・子どもが自ら学ぶ機会を多くつくる必要があると考えた (小、中)
- ・道徳価値レベルの考え方や生き方に焦点を置いて授業を作ることがよくわかった (小)
- ・評価の記述について中学校区で交流したいと思った (小)
- ・いい道徳の授業の紹介で、流れやポイント、指導方法などもっと詳しくききたい (小、中)
- ・評価の仕方に確信が持てた。疑問が解消できた (小)
- ・今までの自分を振り返り反省できた。教え込まない授業をしたい (小、中)
- ・学習者は子ども、主体的な学び、とはわかっているけど実践は難しい (小、中)

② 本日の研修時間について

	1 とても長い	2 長い	3 ちょうどよい	4 短い	5 非常に短い	
小学校	14	20	122	20	1	無回答1
中学校	2	4	36	6	3	
不明	2		5	3		
Total	18	24	163	29	4	

○ 主な意見

- ・テンポがよかったのでちょうどよい (小)
- ・素晴らしい時間だったのでもっと聞きたい。もっと長くてよい (小、中)

③ 本日の研修は、授業実践等に役に立ちますか。

	1 とても役に立つ	2 役に立つ	3 あまり役に立たない	4 役に立たない	5 わからない	
小学校	106	69	1			無回答2
中学校	16	34	1			
不明	6	4				
Total	128	107	2	0	0	

○ 主な意見

- ・実際の教材や板書例があり、話が具体的で参考になった (小)
- ・発問がカギであることがわかり、学年の先生方とも話し合いたい (小)
- ・三層にわけての考え方 (小)
- ・子どもが主体的に学ぶことを道徳以外でも実践したい (小、中)
- ・早速2学期からの授業で実践したい (小)
- ・教材研究で登場人物の心情ではなく、道徳的価値が何かを研究していく (小)
- ・子どもの中に「？」を生むこと (小)
- ・わくわくしながら子どものよさを見つけていくという点 (小、中)
- ・中心発問につながる発問、ねらいに近づくこと (小)
- ・高学年の授業を見に行くこと (小)
- ・評価方法 (中)

④ 今後、市教委主催の研修で実施してほしい研修内容があれば記入ください。

- ・来年も島先生で（小、中）
- ・授業での大型TVの活用（小）
- ・理科の実験のコツ、豆知識、やり方（小）
- ・トラブル対応（小）
- ・プログラミング（小）
- ・LGBT、土肥いつきさんの講演（小、中）
- ・体育の年間指導計画。各校バラつきがあるので（小）
- ・英語教育（小）
- ・主任級で集まり、マネジメントや情報交換をしたい（小）
- ・人権教育（小、中）
- ・働き方改革（小）
- ・支援が必要な生徒について（中）
- ・不登校（中）

★「平成30年度 生駒市教育研修会」アンケート結果の検証

- ・今回の研修会の参加者のうち、93.7%が今回の研修会は「とても良い」「良い」と回答している。「特別の教科 道徳」が、小学校では今年度から、中学校では来年度から教科書を用いての指導となり、非常にタイムリーな関心の高い研修テーマであったこと、内容が具体的であったことなどが、参加者のよい感想につながったと思われる。
- ・研修会の時間についても、68.2%の参加者が「ちょうどよい」と回答している。また、「短い」、「非常に短い」という回答とあわせると、82%の参加者の回答となる。もっと長くてもよいという感想も多数あり、充実した研修であった。
- ・98.3%の参加者が授業実践に「とても役に立つ」「役に立つ」と回答している。子どもたちが主体的に学ぶ、国語の授業のようにしない、子どもたちへの発問を鍵としながらねらいに近づけていく、など参加者から具体的な目標が挙げられており、2学期からの実践に即、取りいれられるヒントが見つかったことが伺える。生駒市立小中学校の先生方の道徳科の指導レベルの向上が期待される。

熱中症予防対策研修会 実績報告書

【日 時】平成 30 年 8 月 16 日（木）14：00～16：00

【場 所】たけまるホール（大ホール）

【講 師】天理大学体育学部教授 神谷宣広 氏

【参加者】219 名（幼稚園 12 名、保育園 13 名、保護者 23 名、小学校 102 名、中学校 69 名）

【テーマ】スポーツ医学からみた熱中症予防の意識改革

【アンケート】別紙

【質疑応答】

Q：熱中症になりやすい子となりにくい子がいる印象がある。子どもの機能を高めたり、熱中症になりにくい体づくりとは。＜大瀬中教員＞

A：暑さに対する感じ方は個人で違う。暑さになれる程度の強度を与え、時間を少しずつ伸ばしていく。暑さに慣れることはその過程で子どもによって差がある。汗をかかない子や飲水しない子への声掛けをする。強度が高い子はハードルをもう少し高くする。同じメニューで差がつくことに対しては、グループ分けをして強度を変える。ばてる子は強度を下げる。学年と身長だけで分けない。

Q：水を飲めない状況、飲まない状況の基準。飲むべき量を知りたい。＜大瀬中教員＞

- A：①意識がはっきりしないとき、口から飲ませて唇が濡れる程度なら、「飲めない」
②ごくごく飲むときは「飲みたいだけ飲ませる」
③飲みたいが飲めないときは、筋肉の反射ができないので「飲んでいない」
④体に力が入っていないときは、「飲めない状態」
⑤飲む意志があっても飲めないときは、「点滴が必要」
⑥飲めたとしても、腸が働いていないときもある。

Q：お茶以外の効果はどうか。＜壺分小教員＞

A：スポーツドリンクを飲んで悪いことは1つもない。ポカリには、塩分と糖分の両方が入っている。スポーツドリンクの方が、麦茶よりも熱中症になる確率を下げられる。搬送が必要な子どもにお茶は意味がない。その他として、朝食をとってきたかどうかにもよる。朝食に塩分が入っているかどうか。それも予防となる。

平成30年度 生駒市熱中症予防対策研修会アンケート集約結果

① 本日の研修内容について

	1 とても良い	2 良い	3 普通	4 あまり良くない	5 良くない	
保護者	5	6	1			無回答1
幼・保	9	12	2			
小学校	19	56	16	2		
中学校	15	39	5	1		
不明		3				
Total	48	116	24	3	0	192

○ 主な意見

- ・熱中症の要点と、WBGT、湿度が大事ということがよくわかった（保護者、幼、小、中）
- ・多臓器不全になることを初めて知った（保護者）
- ・暑さの対処で不安が解消した。市の取組も安心。用語の意味もよくわかった（保）
- ・WBGTが31℃以下であっても重大事態が起こることがわかった（保、小）
- ・身長の低い子の体感温度の高さを知った（保）
- ・内容が具体的でわかりやすかった（幼、小、中）
- ・照明を明るくした方が資料が見やすく、メモが取りやすい（小）
- ・救急車を呼ぶ症状を具体的に教えて頂けてよかった（小、中）
- ・大人と子どもの体温調節機能の違いがよく分かった（小）

② 本日の研修時間について

	1 とても長い	2 長い	3 ちょうどよい	4 短い	5 非常に短い	
保護者	2	1	10			無回答3 無回答1
幼・保	1		22			
小学校	4	7	79			
中学校	2	4	52	1		
不明		1	2			
Total	9	13	165	1	0	192

○ 主な意見

- ・有意義であったという間だった（保護者）

③ 本日の研修は、授業実践等に役に立ちますか。

	1 とても役に立つ	2 役に立つ	3 あまり役に立たない	4 役に立たない	5 わからない	
保護者	6	6			1	無回答2 無回答1
幼・保	8	13				
小学校	25	67	1			
中学校	19	40				
不明		3				
Total	58	129	1	0	1	192

○ 主な意見

- ・様々な施設で子どもたちと触れる機会があり役に立つ（保護者）
- ・暑さ対策だけではなく、いろいろな要因に対する予防対策が必要というところが役に立つ（保、中）
- ・乳児で水分補給をあまりしない子がいる。補給の大切さを伝えていけることが役に立つ（保）
- ・暑さに慣れさせる重要性、急な温度変化で体が慣れていないときも注意が必要であるところがわかり役に立つ（保、中）
- ・気候だけではなく個々の体型、体調も考えて検討することがわかり役に立つ（保）
- ・子ども側に自ら熱中症をふせぐ方法を学ばせる必要性がわかり役に立つ（小）
- ・急な運動から始めることなく、徐々に慣れさせていくことがわかり役に立つ（小）
- ・飲む量の可視化、工夫がわかり役に立つ（小）
- ・具体的な注意点や心構えについて様々な気づきがあったので役に立つ（小）
- ・部活動指導に非常に役に立つ（中）
- ・わかりやすかった。生徒や保護者の意識改革も必要と思い、役に立つ（中）
- ・救急要請が、迷いなくできるので、役に立つ（中）

④ 熱中症対策で一番困っておられることを具体的にご記入ください。

- ・体調不良の子どもに飲ませるドリンクの適量がわからないこと（保護者）
- ・塩分を取りすぎるとは却って体に悪くないかということ（保護者）
- ・低学年への飲水行動の定着。子ども自身の意識の向上。言い続ける以外に良い方法はないかということ（保護者、保、小、中）
- ・熱ければと単なる疲労との区別をすること（保護者、小、中）
- ・保育室に冷房が入っていないこと（保）
- ・プールや水遊びさえできない状況での過ごし方のこと（保）
- ・プールの際、鼻血が出て止まった後にまた入れていいのかということ（保）
- ・保護者が健康チェック表に対して、忘れてたり適当に記入したりで大変不安なこと（保、中）
- ・体感温度は高いが、WBGTの値がそんなに高くないときの判断に関すること（保）
- ・厳しい暑さのときのイベントや行事の開催についてのこと（保）
- ・室内外で気温差が大きく暑さに慣れさせずこと。保護者の就労のため多少の体調不良でも登園すること（保）
- ・既往症のある子の外遊びに関すること（保）
- ・エアコンの使いすぎ、暑さから逃れるようにしてよいかということ（保）
- ・子どもによって飲水量の違いがあること（保、小、中）
- ・プールでは15分に1度の給水は難しく、入水の前後も給水はよいかということ（幼）
- ・実際に熱中症になった時に救急車を呼ぶ判断が難しいこと（小）
- ・授業中でも飲水の必要があるかどうかということ（小）
- ・エアコンのついている教室が少ないこと。（小）
- ・水筒さえ持ってこない子どもがいること（小、中）
- ・児童の体調がバラバラであり、管理が難しいこと（小、中）
- ・室内でも気温が高く、暑さを避けられないこと（小）
- ・毎日が忙しく、児童を観察する余裕がなく、後でひやっとすることがあること（小）
- ・夏場の体育の授業、どの程度までしてよいかということ（小）
- ・症状ごとの対応の把握が難しいこと（小、中）
- ・来年度はクーラーが入るが、現時点での教室環境についてのこと（小）
- ・体調不良の子が保健室では平熱だったが、晩に高熱になり、冷却が必要だったかわからなかったこと（小）
- ・学校で予防に努めても、協力が得られない家庭があること（小、中）
- ・学校でスポーツドリンクを許可した方がよいかということ（小）
- ・対策に追われて教育活動に専念できなく、また外遊びができなくなり子どもが落ち着かないこと（小）
- ・校舎内、登下校における熱中症が大変心配なこと（小）
- ・授業中の水分補給の結果、授業中のトイレ利用が増えて困っていること（小）
- ・運動量の指示がわからないこと（小、中）
- ・安全対策で運動の機会が減り、暑さに慣れる機会も減ること（小、中）
- ・子どもたち自身の夜更かしや朝食の欠食があること（小）
- ・体育館の空調がないこと（小）
- ・汗をかかない生徒への対応についてのこと（中）
- ・他郡市の教職員との意識の差を感じる（中）
- ・昼間の部活動指導、公式戦とのかねあい、室内部活動の注意点に関する（中）
- ・水分はこまめに補給できても塩分は補給が難しいこと（中）
- ・大切な公式戦が7月から8月であり、暑熱順化が難しいこと（中）
- ・熱中症に過敏で不安を持つ生徒への対応に関する（中）

⑤ 今後、市教委主催の研修で実施してほしい研修内容があれば記入ください。

- ・土砂災害について（保護者）
- ・いじめ対策について（保護者）
- ・テーピング、応急処置について（保護者）
- ・食育に関することについて（保）
- ・プログラミング、道徳、外国語など、新学習指導要領実施に向けて周知するものについて（小）
- ・LGBTについての対応、知っておくべきことについて（小）
- ・保護者向けの研修について <啓発活動になるように>（小）
- ・カリキュラムマネジメント、生駒市教育支援施設のいろいろなことについて（小）
- ・特別支援の実態、ICTを用いた授業、学習困難な子どもへの分かりやすい授業方法について（小）
- ・学級づくり、クレーム対応について（小）
- ・子どもへの不審者対策について（小）
- ・安心できる教育活動の場をどのように提供するか、行政の支援の仕組みについて（小）
- ・性教育について（小）
- ・すぐ実践できる大型ディスプレイの効果的用法について（中）
- ・今の子どもたちのメンタル面、コミュニケーション面での対応について（中）
- ・引き続き熱中症研修について <暑くなる前に。熱中症になりにくい体作り>（中）
- ・生徒向けのリーダー研修について（中）
- ・不登校対応について（中）
- ・スポーツ指導について（中）

★「平成30年度 生駒市熱中症予防対策研修会」アンケート結果の検証

今回の研修内容について、保護者の84.6%、教員の85.5%が「とても良い」「良い」と回答している。今年度の内容として、幼児から高齢者まで対象年齢を幅広く設定していただいたことで、参加者全員が有意義に研修できただけでなく、異年齢における対処方法を知ること、教職員としての視野も広がったと思われる。

研修時間については、85.9%の参加者が「ちょうどよい」と回答しており、概ね効果的な時間設定であった。また、質疑応答の時間も活発となり大変充実していた。

そして、研修内容の授業実践等へのつながりについては、97.4%の参加者が「とても役に立つ」「役に立つ」と答えており、今後の家庭教育、保育活動、体育の授業、体験活動、部活動指導等への安全に対する意識がより高まると期待される。今後の課題としては、子どもたちの朝食の欠食と睡眠不足、保護者との連携強化、授業中の飲水やスポーツドリンクの許可などで学校間に対応の差があることが挙げられた。

第35回生駒市保幼小中交流学習会について

- ・開催日 平成30年8月22日(水) 14:00～(受付13:30) 終了16:00
- ・場所 生駒市北コミュニティセンター
- ・講演テーマ 「いじめの加害者と被害者をつくらない接し方」

	当日参加者数	当初予定数	駐車券配布数
幼稚園	36	41	9
保育園	11	11	9
こども園	7	7	3
小学校	193	221	41
中学校	51	71	16
合計	298	351	78

アンケート結果

	所属	性別		年齢				
		女性	男性	20代	30代	40代	50代	60代
回答者 (245名)	幼稚園	35	0	10	6	7	10	0
	保育園	10	0	2	2	0	4	1
	こども園	0	0	0	0	0	0	0
	小学校	92	66	38	40	23	51	8
	中学校	21	17	4	4	7	21	3
	計	158	83	54	52	37	86	12

① 本日の研修内容について

- 1 とても良い 2 良い 3 普通 4 あまり良くない 5 良くない

	1	2	3	4	5	無回答	
幼・保・こ	23	20	1	0	0	1	45
小学校	60	84	15	2	0	0	161
中学校	14	19	6	0	0	0	39
計	97	123	22	2	0	1	245

具体的な意見がありましたら理由などお願いします。

<p>〈保・幼・こ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にHSC(Highly Sensitive Child: ひといちばい敏感な子)の人がいることに気付いて、丁寧に向き合っていきたいと思います。 ・自己肯定感を上げることを目指し、伝え方のポイントが聞けたことが勉強になりました。 ・2学期からの子どもへの対応や保護者対応の参考になりました。 <p>〈小学校〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の職種の方の話聞くことができ、教師の枠を超えて考えが広がったことが大変よかったです。 ・いじめの側にも自己肯定感が低い子が多いというのが新たな発見でした。 ・HSCと発達障害の違いが分かりとても勉強になりました。 ・テーマと講演内容が一致していない。何を伝えたいのか分からなかった。 ・今の児童の実態にとっても有効的な対処を知ることができました。 ・HSCのお話はたいへん興味深く、次の学びへと研修を深めていきたいと思えます。 ・保護者に聴いてもらえると良いなと思えました。 <p>〈中学校〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感を高める、下げないためにどのようにすればよいのか具体的に分かりやすかったです。 ・様々な親としての体験から伝えられた内容は身にしみるものでした。 ・HSCについて初めて知りました。怒りの対処の仕方についても、なるほどと思うことがありました。 ・中学校といえど、まだまだ精神的に幼い生徒が多く、うまく言葉で伝わらない生徒もいるので参考にしたい。 ・作業を小分けにする感覚は大変勉強になりました。

② 本日の研修時間について

1 とても長い 2 長い 3 ちょうどよい 4 短い 5 非常の短い

	1	2	3	4	5	無回答	
幼・保・こ	2	2	33	6	1	1	45
小学校	5	4	148	3	0	1	161
中学校	2	2	34	0	1	0	39
計	9	8	215	9	2	2	245

具体的な意見がありましたら理由などお願いします。

<p>〈保・幼・こ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例をあげて話して下さり、とても分かりやすく、心に響きました。 <p>〈小学校〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感を高める方法、下げない方法がよく分かりました。正論よりも共感が必要なこともあるなあと思いました。 ・褒めるときは見たまま、感じたままを具体的にできるように心がけたいです。 ・もう少し長くてもよかったですと思います。

③ 本日の研修は、授業実践等に役に立ちますか

1 とても役に立つ 2 役に立つ 3 あまり役に立たない 4 役に立たない 5 わからない

	1	2	3	4	5	無回答	
幼・保・こ	23	20	0	0	0	2	45
小学校	47	106	5	0	3	0	161
中学校	7	26	3	0	2	1	39
計	77	152	8	0	5	3	245

具体的な意見がありましたら理由などお願いします。

<p>〈保・幼・こ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの見方、考え方を立ち止まって考える時間を持ちます。 ・今後の保育にも自分自身にも活かすことができる内容でした。 <p>〈小学校〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演内容はとても分かりやすく、納得のいくものばかりでした。ただ、家庭教育的な要素が多く、学校教育の場でどう生かされるか分からない面がありました。 ・クラスの子たちへの声かけを気をつけようと考えさせられました。 ・子どもをありのままに受け止めるということを改めて感じました。子どもの心に寄り添いながら関わっていけるように頑張りたいです。 ・学校で今、自尊感情、自己肯定感を育てる取組をしているので、本日の講演内容をもう一度吟味したいと思います。 ・まずは自分の怒りの感情と向き合わなければいけないと思いました。 <p>〈中学校〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の生徒に通じる言葉がけだった。 ・HSCは、言葉は知っていたが、詳しくは知らなかったなので、どう対応したらいいか知れてよかったです。 ・学校ではなかなか難しいと思う。 ・お母さん目線の話かなと思いました。保護者対象でお話しされるといいのではないのでしょうか。 ・生徒指導等でも共感・傾聴を意識していきたいです。 ・授業実践というより、日頃の何気ない場面で役立てたいという感想をもちました。
--

④ 今後、保幼小中交流学習会で実践してほしい研修内容があれば記入ください。

幼・保・こ(全回答)

なし

小学校(全回答)

- ・HSCの子どもへの対応の方法を知りたいです。
- ・アンガーマネジメントについて
- ・さまざまな保護者への対応について
- ・いじめと不登校
- ・ワークバランスのとり方について
- ・LGBTについて
- ・発達段階別特徴や気になる点の気づき方、その対応など(行動、絵画、言語等)
- ・ペアレント・トレーニングについて
- ・児童のクールダウン、怒りのコントロールについて
- ・働き方改革など現場の先生の仕事に対する意識を変えることができるような研修
- ・信頼関係の築き方、自分に自信を持たせるためにはどのようなことを行うと良いのか
- ・保護者向けの子育て講演会的な内容を。それを教員が聞き、広めることで、市全体の子育て力がアップするのではないかと思います。今日もそんな内容でよかったです。
- ・LGBTについての研修

中学校(全回答)

- ・命・感動～心ゆさぶられる研修～ 助産師・内田美智子さんを推薦します。
- ・性教育について
- ・喋り方・話法(司会者、弁士、落語家、牧師、僧侶等)

日時・場所	8月8日(水) 9:00～ 市役所大会議室
演題	障害者就労支援について～キャリア支援から見た職業教育～
講師	株式会社やまと 代表取締役 原田秀昭
参加	61名(参加予定人数の91%)
アンケート	48名分(回収率78%)

研修のまとめ

- ・参加者にとって、内容、時間とともに満足がいく研修であったように思う。講師先生の話が分かりやすく、さらに、現状・課題だけでなく対応についても詳しく話をしていただいたので、現場に有効活用できるものが多い。
- ・特に保護者対応に関する内容は、先生方に有効に活用できるものであった。しかし、保護者対応に不安をもつコーディネーターはいる。
- ・切れ目のない支援が意識された内容であった。それぞれの校種において何ができるのかといった意識をもたれた先生方が多くいた。
- ・現場に即実践できる内容が好まれる。理論的なことばかりよりも、実際のところどうなのか(対応とその結果)といった研修を希望している。

①本日の研修について

- ・あまりよく知らない内容を、わかりやすく話していただき勉強になりました。
- ・就労支援についての話を聞く機会がなかったので、勉強になりました。事例を交えながらのお話だったので分かりやすかったです。
- ・興味深い話ばかりで、あっという間に時間が過ぎました。
- ・障がいを受け入れにくい保護者が時々おられますが、受け入れることで開かれる道があることを知ってほしいと思った。
- ・今、見ている子どもたちが、どのようにして就労まで過ごしていくのがよく分かりました。
- ・受け入れることが、周りの人に理解してもらえることが大切だと感じました。
- ・自分の特性を把握する大切さ、保護者の方の思いの受け止め、支援の方法についての学びを深められました。
- ・将来のことを見据えた、取組や保護者の方との話が大切なことだと思いました。
- ・最終のゴールが、社会に出て仕事をするということだという視点に共感が持てました。就労につながるためには、自己受容から自己表明のプロセスも理解できました。
- ・教師が、福祉的な制度であったり、行政的な支援があることを知っているか否かで、当事者、保護者

の視野の広がりが大きく変わることを改めて気づかされた。

- ・親が子どもの現状を受容することの難しさ、支援の仕方です自立の方向へ進めることなど、なるほどと思うことが多かったです。
- ・子供の将来をイメージする時に、手掛かりになると思いました、現状と課題を知ることで、小学校ができることを考えていこうと思います。
- ・「やまと」のような支援の場所があることを初めて知りました。
- ・小中学校の現場から見えにくい、就労支援の現状をお聞きすることができ、大変有意義でした。
- ・学校教育の中で、考えなければならないのに後回しになってしまっていることを改めて考える有意義な時間となりました。
- ・親の思い、子どもの思い、教師の思いのギャップを懇談で感じていたので大変参考になりました。

②本日の研修時間について

- ・映像無しで話を聞き続けるのはつらかったです。
- ・聞きやすく、話に引き込まれました。
- ・時間が過ぎるのが早かったです。
- ・もっと聞きたいぐらいでした。
- ・パワーポイントもないのにとっても分かりやすかったです。

③役に立ちますか

- ・親への支援は大切だと思えました。伝え方やことばのかけ方に気を付けたいと思います。
- ・あまり就労のことまで意識することがなかった。
- ・園なので保護者に受容してもらうという面で役立てていけたらと思います。
- ・園なので、授業実践はなかなかできませんが、保護者と話す時などに一つの情報、知識として役に立ちました。
- ・自分で、もっといろんなことを調べたり知っていきたくて思いました。
- ・成人後のイメージが持て、社会自立に向けて今、何が必要であるかを話すことができるように学んでいきたいです。
- ・生徒との関わりや見方など、勉強になりました。
- ・発達障害のある児童や保護者の話を聞くスタンスについて学ぶことができた。
- ・傾聴という言葉の本当の意味を理解することができました。

④実施してほしい研修内容

- ・コーディネーターの具体的な役割や、他校でどのような形でされているのか。
- ・原田先生のお話をおねがいします。
- ・他業種の話聞く機会があればありがたい。
- ・福祉サービスについての研修。
- ・保護者への支援のあり方。
- ・発達障害の児童生徒に対する学習支援の方法について。

・就学就労への流れについて、本当のところの話を聞いてみたい。

特別支援教育講演会 アンケート集計

日時・場所	8月29日(水)14:00～ 北コミュニティセンター
演題	特別支援教育の現状と課題
講師	梅花女子大学 こども心理学部 心理学科 教授 伊丹昌一
参加	378名(参加予定人数の86%)
アンケート	348名分(回収率92%)

研修のまとめ

- ・全体的に満足してもらえ研修会であったように思われる。すぐにも実践できる内容ということだけでなく、児童生徒の顔を思い浮かべることができる、今までの実践を振り返ることができる、そして、新学期を迎えるにあたっての不安を払しょくできる内容であった。特別支援教育講演会としているが、支援を必要としている児童生徒だけでなく、日頃から関わりをもつ児童生徒まで実践を膨らませることができることが要因だと思われる。
- ・研修時間は、概ねちょうどよいと感じている。伊丹先生の講演の展開がちょうどよいと感じさせているのではないかとと思われる。もっと聞きたいという感想もあった。
- ・今回の研修は、今後の実践において役に立つと感じる先生方が多かった。自分の取組を振り返り、できることからやってみたいという前向きな感想も多くあり、実践することへの抵抗感が減少している。また、自分自身への自信へとつながる内容であったので、子どもたちと早く出会い実践をしたいといった、自己有用感につながるものが見られる。
- ・伊丹先生の講演を今後も実施してほしいという声があった。

①本日の研修について

- ・保育、子どもへの関わり方の見直しになりました。子どものために愛をもって叱る、受け止める、共感していく保育をしていきます。
- ・行き詰っていた答えがたくさんあり、明日からも頑張ろうと思えた研修でした。
- ・特別な支援を要する子だけでなく、全ての子どもたちと関わるにあたって大切なことを教えていただけたように思います。
- ・虐待を受けた子に対して、対応の仕方によって子どもは変わるのだと感じました。
- ・実践を踏まえ、時には楽しい話を交えながらの講演だったため、わかりやすく学びのある研修であった。
- ・自分のクラスや実践と照らし合わせて考えることができた研修になった。
- ・子どもが好きで教員をやっているのだと思い出しました。
- ・2学期を迎えるにあたり、子どもたちとの接し方を浮かべながら話を聞きました。前向きになれました。
- ・2学期は、笑顔で子どもたちを迎える自分でありたい。

- ・新しい視点で子どもに対する理解の仕方、関わり方など教えていただいた研修となりました。
- ・発達障害だけでなく、愛着障害について詳しく教えていただける研修が少ないため勉強になりました。
- ・口答えする子ども、一度ですぐに聞けない子ども、さまざまな子どもがいるので、いろんな声かけ、指導法を聞くことができよかったです。
- ・子どもたちに無理に押しつけているところがあったと感じ、やり方を変えていかなければならないと感じました。自身の姿勢や表情も大切であり、忙しく見えないようにするという所を気を付けたいと思います。
- ・二次的症状のそれぞれの対応についての方策を、これまでの経験を通して教えていただき、子どもたちに笑顔を向けて、共に過ごしていきたいと思います。
- ・子どもたちを褒めるには、まずは、自分に自信をもったり余裕をもつ必要があることが分かりました。
- ・子どもの顔がたくさん浮かび、早く会いたくなりました。大変なこともあります「向き合い続ける」ように心掛けていきたいです。
- ・愛着形成の話や、叱り方、褒めることの話を実践事例を踏まえ1つ1つ丁寧に教えてもらえるので分かりやすかったです。
- ・人間として大切な根本の部分を教えていただいたと思います。
- ・今を生きることの大切さ、なぜ教師になったのか、原点に立ち返ることができました。
- ・共感すること、成功体験、忙しそうにしない、「べき」を捨てる。学ぶべきことがたくさんありました。
- ・実践から来る話は、とても納得できたし元気をもらえました。
- ・夏休みの最後に、いい話を聞くことができよかったです。憂鬱な気分が晴れました。
- ・肩の力を抜いて、シンプルに大切なことだけをしっかりと指導できるように、意識を変えてみようという気になりました。
- ・今の教師の在り方を分かりやすく指導してくださいました。2学期から勇気をもって指導できる先生が増えたように思いました。
- ・日頃の心構えや1年で学んだことが間違いではなかったと感じることができました。
- ・実際に関わったことのある子と重ねながら話を聞きました。もう少し、子どものためになる話し方や関わり方があったなど改めて振り返る機会となりました。
- ・支援が必要な子どもの状態が具体的に示され、対応策や事例などとても分かりやすく参考になることが多かった、
- ・今日のテーマと合っていない。
- ・優しい中にも厳しさが必要。教員にとっての温かなまなざしが言葉がけが大切だと感じる研修であった。

②本日の研修時間について

- ・2時間も、あっという間であった。いつまでも聞いていたいと思いました。
- ・とても楽しい時間で、時間がすぐに過ぎました。ちょうどよかったです。
- ・夏休み期間中に研修が実施されるのがうれしい。
- ・同じ言葉を変えているだけでしつこい。
- ・一つ一つの話の内容が納得できることばかりで、また、新しい発見があり、すぐに時間が過ぎました。

- ・集中できる時間であった。まだまだ話を聞きたかったです。
- ・長すぎると集中力が続かないので、2時間ほどにすることでしっかりと聞けると思います。今後もこのぐらいの時間ありがたいです。
- ・時間はいいが、会場が行きにくいのでたけまるホールがよい。

③役に立ちますか

- ・子どもへの関わり方を少しずつ変えていきたいと思います。
- ・自分に自信をもって子どもと関わること、自信のなさは子どもに伝わること。新学期から自分を信じ、子どもを信じてやっていきたいと思いました。
- ・幼児期にできることを、今一度見直して、子どものための支援方法を考えていきたいと思いました。
- ・2学期が始まるのが不安でしたが、子どもたちに早く会いたいと思うようになりました。
- ・子どもの問題は年齢を問わず、共通する面が多くあることに気付きました。
- ・具体例を含めながら、私たち教諭の気持ちを受けとめながら話をしていただけだったので参考になりました。
- ・非行や虐待などの子どもたちにあまり出会うことがないが、もし対応することがあれば、今日の話を参考にしていきたいです。
- ・2学期に向けてパワーをいただきました。
- ・褒める、毅然とした態度で接する、この切り替えが重要だと分かった。褒めなければという気持ちがあったが、それはその場しのぎであると感じた。
- ・「怒る＝叱る」ではないことがよくわかりました。自分の中で、「～べき」を捨てて、イライラしないように学級でも過ごしていけたらと思います。
- ・共感すること、まずは、教師が実践する勇気をもつことなど本当にたくさん実践したいことがありました。
- ・教室の環境を整えたり、流れを明確にさせたりすることで、子どもたちが落ち着いて授業を受けられるのだと分かりました。
- ・多様な子どもの対応の仕方を実践して生かしていきたいです。
- ・「支援」という、生まれながらの症状に目が行ってしまいがちですが、虐待などの後の環境による症状にも、もっと気づき目を向けていきたいです。
- ・自分の考えているように動いてくれない子どもがいると大きい声で怒ることが多くありました。子どものためになっていないと気付かされました。
- ・子どもの行動の裏にある、心理状態を見極めることの大切さを学びました。
- ・クラスにいる「気になる子」への対応を考えさせられました。
- ・教師としての立ち位置や振る舞い、言葉がけをするときの効果的な話し方など、より深く接していくためにこれから行っていきたいと思いました。
- ・2学期に向けてモチベーションが上がりました。
- ・自らの現状に合う内容で、2学期から子どもたちに紳士的に笑顔で過ごしたいと思う。
- ・教室や授業のユニバーサルデザインを試行錯誤しながら、子どもたちに良い環境を作っていきたいと思いました。

- ・今、担任している子の中に、今日のお話の中に出てきたことに重なるところがたくさんありました。愛着行動。こちらの接し方を考えさせられました。2学期へのエネルギーとなりました。前向きに新学期を迎えられそうです。
- ・お話していただいたこと、「ゆるせる心」などを大事にし実践していきたいと思います。
- ・こちらが、謝り方の見本を見せるなど楽しく苦笑いしながら聞いていました。
- ・いつでもどこでも笑顔で接すること。叱るときはみんなが同じ基準で毅然とした態度で心掛けて子どもに向き合っていきたいです。
- ・子どもの問題行動の対応に役に立ち、授業に集中させることができる。
- ・「子どもを許す」「チームで支援」「今を大切にを教えてください、心をリフレッシュし、頑張っていきたい。
- ・授業の中だけでなく、日常をよりよく過ごすためのヒントをたくさんいただいて本当にありがとうございました。
- ・支援を必要とする子どもからの暴言の毎日に心がしんどくなっていたが、子どもの言葉態度に意味がある、それに対応した態度をとろうと思いました。
- ・現場に合っていない。
- ・自尊感情を高める関わりが印象に残りました。共感できる教師になれるように頑張ります。

④実施してほしい研修内容

- ・伊丹先生の講演をもう一度聞きたい。
- ・新任に関する研修
- ・LGBT（性的）マイノリティについて
- ・特別支援教育において、今後求められるものについて
- ・交流学級での学習支援について
- ・働き方改革について
- ・学び合いの授業について
- ・不登校児童生徒への対応
- ・外国籍児童生徒増加による対応
- ・アセスメントの方法について
- ・保護者、その他外部に対する接遇について
- ・中尾繁樹先生の話を知りたい。
- ・認知行動療法についての研修
- ・変わりつつある法律など、教師に必要なきまりを学習できる研修
- ・プログラミング教育について

平成30年度防災教育研修会

平成30年8月9日(木)

◇会場：上中学校

◇参加：生駒市立学校教員 26名

◇内容：

(1) 不審者対応について

生駒警察署 生活安全課から講師として2名来ていただき研修をおこなった。生活安全課の川畑課長が説明された不審者対応のポイントは ①不審者と対峙しない ②不審者から逃げる ③最終手段としてサスマタを使用する の3点である。

サスマタは不審者を押さえ付ける道具ではなく、不審者を威嚇する、また驚かさず道具として活用し、不審者の気が逸れた間に児童生徒を逃がすものである。

説明の後、参加者がサスマタ担当と不審者を演じて実技演習をおこなった。また、学校で使用しているものとは異なるタイプのサスマタについても説明していただいた。

<Q&A>

Q. サスマタは女性教員が使用していいのか？ または男性教員が来るのを待つ方がいいのか？

A. 女性でも、威嚇する道具としてサスマタを使用すること。もし不審者にサスマタをつかまれたら、すぐにサスマタを捨てて逃げること。

Q. サスマタがないときの不審者対応は？

A. 不審者と対峙しないのを基本として、大声を出す、物を投げつけるなどをして逃げる、また児童生徒を逃がすこと。

(2) 防災無線と使用マニュアルを示して説明

(3) 防災コンテナを開けて中の機材・器具を確認

(4) 避難シューターについて

- ・参加者で設置してもらった。
- ・今回はハシゴ式の避難シューターを体験していただいた。
- ・体験できたのは参加者26名中23名。
- ・参加者に片づけてもらった。

避難シューターの老朽化が感じられたので、定期的な避難シューターの安全点検が必要だと参加者からも声が上がった。

◇研修に関するアンケートから

- ・いざという時の対応がイメージできて良かった。
- ・不審者に対して、制圧することより、ひるませ逃げることの重要性が分かった。
- ・避難シューター等を子どもたちに使わせる時にスムーズにいくよう指示が必要だと感じた。
- ・教職員間の相互理解やサスマタ使用に準ずる子どもたちの動きも考えられたので良かった。
- ・2学期に不審者対応の避難訓練を行うので、今日の知識を生かしたい。
- ・内容を少ししぼって体験を多く取り入れる、また体験後の質疑応答があればよかった。
- ・先日のような大地震の場合の学校の対応をマニュアル化していくことが大切だと思う。市教委から各校への指導をしていただきたい。
- ・大規模災害の時の教職員の役割等や防災課との連携等について知りたい。
- ・子どもたちが操作するものではないので、授業で使うことは少ないが、本番で使うものなので実演できてよかった。
- ・自分の体重を支えきれない児童生徒が避難シューターを使用するときの対応を知りたい。

生駒市教育委員会主催研修会

英会話研修会 実績報告書

【日 時】平成 30 年 8 月 3 日（金）①9:05－9:50, ②10:00－10:45, ③11:00－11:45
 平成 30 年 8 月 9 日（木）④9:05－9:50, ⑤10:00－10:45, ⑥11:00－11:45
 平成 30 年 8 月 17 日（金）⑦9:05－9:50, ⑧10:00－10:45, ⑨11:00－11:45
 平成 30 年 8 月 23 日（金）⑩9:05－9:50, ⑪10:00－10:45, ⑫11:00－11:45

【場 所】生駒市コミュニティセンター 203 204

【講 師】生駒市 ALT（スー・ソマンジ・ダン, ジェイソン・キム）

【参加者】28 名 （のべ 91 名）

【アンケートより】

20 代：7 名、30 代：9 名、40 代：5 名、50 代：6 名 無記入：1 名

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 22 名 ②良い 5 名 ③普通 1 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名》

- ・初めて受講しましたが、楽しく受けられてよかったです。
- ・ALT の先生がフレンドリーで楽しく参加できました。
- ・あまり話せなくても、順番に話を振っていただけたので、有り難かったです。
- ・どんどん話す機会を作ってくれて楽しかったです。
- ・少人数で話す機会が多くてよかった。
- ・楽しかったです。ALT の先生とは、普段業務のことばかり話すことが多いので、いろいろな交流が英語でできて良かった。
- ・普段時間がなく、ALT とゆっくり話をすることができないので、久々に英語を話せて貴重な時間でした。
- ・カードゲームは、話が広がって面白いと思いました。
 - ・ゲームでリラックスした後、スピーチの内容を具体的に直してもらってよい勉強になりました。
- ・英会話でのコミュニケーションの仕方を学ぶことができた。
- ・授業の実践も踏まえつつ、自分の英語力も試していけるレッスンでとてもためになりました。
- ・英語で楽しく会話ができてよかった。こういう機会がもっとあればよいと思う。
- ・いくつかのテーマ（映画・本・テレビ等）を設定して、それについて簡単に話すというのもよいと思います。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 21 名 ④短い 5 名 ⑤非常に短い 2 名》

- ・もっとたくさんお話をしたかった。
- ・楽しくて時間がたつのが早く感じた。
- ・少し短いかなと思うぐらいで、ちょうどよいと感じられる長さでした。

- ・1時間ずつ区切れていたのが、受講しやすかった。
- ・初級と上級で選べてよかった。
- ・一コマしか受けられなかったのが、来年はもう少し多く取りたいと思います。
- ・参加人数は、5～6人くらいで45分がいいかと思います。(7人では多すぎたと思う)

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ9名 ②役立つ17名 ③あまり役立たない0名 ④役立たない0名
⑤わからない2名》

- ・アクティビティが子どもにも使えるかと思いました。
- ・英語の楽しさを再確認することができました。ゲーム等は授業で取り入れられると思いました。
- ・少人数授業で取り入れられるようなアクティビティがありました。参考にしたいと思います。
- ・英語で絵本の読み聞かせをしてみたいと思いました。
- ・英語を話していく大切さを、子ども達に教えることができると思う。
- ・久しぶりに英語に触れさせていただきました。ありがとうございました。
- ・少人数でよかったです。二学期からALTと共に頑張っていこうと思いました。
- ・学校での指導におけるアドバイスもいただいた。ポイントを短く端的に伝えてもらえた。
- ・子ども達も楽しんでできると思う。
- ・意欲が高まりました。
- ・役に立てるよう、努力します。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・毎月同じような研修をしてもらいたい。
- ・週1回や月1回でも、英語の会話ができる場を作ってもらえると、有り難いです。
- ・定期的な英会話教室の開催をお願いしたいです。英語教員の育成のため是非とも。
- ・無料の英会話講座をお願いしたいです。
- ・英語の発音特訓など。
- ・また英会話研修を開催していただければと思います。
- ・このような研修にどんどん参加して、自分自身の英語も上達させたいです。
- ・学校ごとに基本的な授業のやり方について研修できればいいなと考えています。

外国語活動研修会 実績報告書

【日 時】平成30年8月6日(月) 14:00~16:30

【場 所】コミュニティセンター 402,403

【講 師】生駒中学校 教頭 藤井 仁 先生

【参加者】24名

【アンケートより】

20代:6名、30代:7名、40代:3名、50代:4名、60代:0名

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 15名 ②良い5名 ③普通 0名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない 0名》

- ・藤井先生のお話は、楽しくて分かりやすく参考になる所が多くて本当に勉強になりました。二学期から、外国語活動を頑張っていこうと思う糧になる研修でした。(30代女性)
- ・藤井先生がわざとたどたどしく英語を話しておられるのが不思議でした。(50代女性)
- ・新学習指導要領について、教科化で変わることや変わらないことが特にわかりやすく整理されていて、勉強になりました。(30代男性)
- ・導入の英語スピーチが親しみやすく、素晴らしく楽しかったです。藤井先生に教えてもらった生徒は英語が大好きになったでしょう。今日の内容もよく分かりました。(50代女性)
- ・外国語活動についての指導要領について、また指導の工夫を知ることができて良かったと思う。(20代女性)
- ・分かりやすく説明してもらえてよかったです。(30代女性)
- ・本校にも昨年度来て下さった藤井先生のお話を、再び聞くことができて大変良かったです。(30代女性)
- ・指導する立場として、どのように指導するのがよいか、とても分かりやすかった。(20代男性)
- ・英語を教えるのにどうしても構えてしまったり、敷居が高い印象がありましたが、イメージがわいてきました。(50代男性)
- ・良い例だけではなく、ダメな例も交えながらわかりやすく説明してくださってよかったです。(30代女性)
- ・今後の外国語活動に向けて、安心できる内容でした。授業の内容(メイン)をどう考えるのか大変ですが、頑張っていきたいと思います。(40代女性)
- ・自分の英語力でも何とか授業を進めていけそう…と自信をもらえる内容だった。先生が本当はペラペラなのにベタベタの日本語英語で表現してくださって安心した。(40代女性)

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 2名 ②長い5名 ③ちょうど良い12名 ④短い1名 ⑤非常に短い 0名》

- ・どの話題も興味深かったです。(50代女性)
- ・短く感じました。感動がありました。が、実際はそこそ長かったです。(50代女性)

- ・まだまだ自分が英語の授業をするには不安があるので、もっと詳しく学びたい。(30代女性)
- ・盛りだくさんの内容だったので、長く感じましたが、とても分かりやすく説明していただいたので、難しくありませんでした。(50代男性)

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 15名 ②役立つ 5名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名
⑤わからない 0名》

- ・担任の先生が二学期から T1 で授業をしてくださることを祈ります。(50代女性)
- ・本校では、外国語活動について専科の先生が中心となって進めていますが、担任とクラスニュースを話し合ったり、パターンの見本を示したりしております。担任も授業に入っていく必要性をさらに感じました。(30代男性)
- ・褒めること、根拠のない自信を児童に持つてもらうことが大切だと良く分かりました。(50代女性)
- ・英語の授業づくりについて、ポイントを知ることができた。(30代女性)
- ・授業の流れの工夫 (small talk) をぜひやってみたいと思いました。(20代女性)
- ・評価の仕方を具体的に教えてもらえてよかったです。(30代女性)
- ・実際の英語の授業や教材研究で役立てたい。(30代女性)
- ・英語を教えるというより、楽しめる場の設定に軸足を置いての指導を考えるきっかけになりました。(50代男性)
- ・やってみようと思える事例をたくさん紹介して下さい、とても勉強になりました。(30代女性)
- ・子どもに考えさせる機会を、ぜひ作っていきたいと思います(40代女性)
- ・何が分からないのか、ということも分からない中、取り組んでいる外国語の指導について、楽しくやる気の出る授業づくりのポイントがよく分かった。(40代女性)

4. 今後、市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・今日の藤井先生の解説が素晴らしかったので、そのような内容、または簡素な授業の研修をしたいです。(50代女性)
- ・何回かに分けて、詳しく授業づくりや評価の仕方について教えてもらえたら嬉しいです。(30代女性)

外国語活動授業づくり研修会① 実績報告書

【日 時】平成30年7月30日（水）14：00～16：00

【場 所】生駒南第二小学校 多目的室

【講 師】ダン、八代

【参加者】33名

【アンケートより】

20代：12名、30代：9名、40代：7名、50代：3名、未回答：1名

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 19名 ②良い11名 ③普通 2名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない 0名》

- ・様々なアクティビティを教えてもらい、次回から使ってみようと思いました。(40代女性)
- ・ダイアログをしっかりと練習し、「子どもたちが理解しているか定着しているか」というところが大切だと良く分かった。(20代女性)
- ・実際にアクティビティをしてもらい、イメージがつかめました。(40代男性)
- ・二学期に使えるように、教科書に合わせていただいたのは助かります。(40代男性)
- ・自分たちが子ども役になり、担任とALTとのTTを体験できたことで、どのような流れで授業を進めればよいのかがよくわかった。(30代男性)
- ・アクティビティをたくさん教えていただいて、二学期から使えるものがたくさんありました。授業の流れもよく分かりました。(20代女性)
- ・実践例がたくさんあったのでよかったです。(30代男性)
- ・具体的な活動をたくさん紹介していただいたのがうれしかったです(20代女性)
- ・具体的なゲームの紹介や参加型アクティビティが多く、とても分かりやすかったです。
(20代女性)
- ・様々なアクティビティを教えていただき、実際にやってみたから、イメージしやすかった。
(20代女性)
- ・アクティビティを実際にやってみることで、文で見るよりイメージが明確にできて良かった。
(20代女性)
- ・まだ知らないアクティビティを実際に体験できてよかったです。(40代女性)
- ・9月から早速授業でトライできる内容を、どうしてそうするのかという理由とともに教えていただいたので、とてもよかったです。(40代)
- ・実際の授業が想像できて分かりやすかったです。(30代女性)
- ・理論的なこと、実践的なことのバランスが良かったです。(40代女性)
- ・すぐに授業に取り入れたいと感じる内容が多かったです。(20代女性)
- ・八代先生とダン先生が協力して下さったおかげで、内容がとても分かりやすくて、ありがたかったです。講義の中に、今後参考にさせて頂こうと思うアイデアが満載で、すごく勉強になりました。(30代女性)

- ・前年度も受講しましたが、前回話していただいたものと同じものがあったので、お話していただく内容は、前回聞いていない話だとよりよかったです。(30代女性)
- ・ホームページを見ればわかるものだけでなく、実際にどのような工夫をすれば子どもたちが楽しく取り組めるのかを実践経験に基づいた話も聞きたいです。(20代女性)
- ・実際の授業風景の写真だけでなく、子どもの動画も見てみたいです。(30代女性)
- ・私たちは、たくさんの教科を教えています。この上に英語・道徳の教科化、プログラミングなど、働き方改革に逆行しています。教師が主導ではなく、やはりALT主導の英語を生駒市では進めてほしいと思います。こんな状態では、優秀な教員のなり手が減ってしまいます。とにかく忙しすぎます。(50代女性)

2. 本日の研修時間について

《①とても長い1名 ②長い4名 ③ちょうど良い27名 ④短い0名 ⑤非常に短い0名》

- ・アクティビティも入って、あっという間の2時間でした(40代男性)
- ・聞くだけでなくアクティビティを交えての研修で、時間的にちょうどよかったです。(30代男性)
- ・3時間だと長いので、ちょうどよかったです。(30代男性)
- ・短時間だったので集中することができました。(20代女性)
- ・長すぎず短すぎず、集中して最後まで聞けました。(20代女性)
- ・授業の流れ、アクティビティ、授業のポイント等がバランス良く組み込まれていたと思う。
(20代女性)
- ・数分でも休憩があると少しリフレッシュできるのでありがたいです。(40代)
- ・集中力が120分は持たなかったです。5分ほどでも休憩があれば集中力が持続します。
(20代女性)
- ・間に休憩時間を取ってもらえたらありがたかった。(50代男性)
- ・14時から16時の設定でしたが、内容として後30分程度短くできたのではないのでしょうか。設定時間と内容がずれているようで、少し間延びしているように感じました。(40代男性)

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ16名 ②役立つ16名 ③あまり役立たない0名 ④役立たない0名》

- ・授業のモデルケースやアクティビティが知れたことがよかった。(30代男性)
- ・八代先生とダン先生のそれぞれの役割がよくわかった。(50代女性)
- ・具体的なゲームを実際に体験できたので、授業でもすぐ使えるなと思った。分かりやすかった。
(20代女性)
- ・実際の授業でやってみたいです。(40代男性)
- ・8月末に先生方と校内研修があるので、その中で今日の内容をお伝えしたいと思う。(30代男性)
- ・とても勉強になりました。(30代男性)
- ・アクティビティを体を動かしながら取り組んだことで実践する勇気がわきました。(20代女性)
- ・二学期からの授業で実際にやってみたいと思いました。(20代女性)
- ・アイデアをたくさん吸収することはできたが、実際に授業で行うには準備が必要。(20代女性)
- ・アクティビティの紹介がたくさんあったので、すぐ実践に移せるかなと思いました。(20代女性)
- ・すぐに使えるアクティビティをいくつも紹介していただいたので、よかった。(40代女性)

- ・アクティビティ等、2学期から挑戦したいと思います。(20代女性)
- ・ALTにどう入ってもらって授業を作っていたらいいか。イメージがわきました。(50代)
- ・実際に体験して楽しいアクティビティばかりで、子どもたちも喜んで取り組む姿が目につかぶようでした。ぜひ二学期からの授業に使っていきたいです。(30代女性)

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・プログラミング教育研修・アナウンサーによる研修、命や心に関する研修。(自己肯定ができるような研修、動物の命や少数者のことについて、グローバルな見地からなど) (50代女性)
- ・プログラミングの授業について。(40代男性)

生駒市教育委員会主催研修会

外国語活動授業づくり研修会② 実績報告書

【日 時】平成 30 年 8 月 29 日（水）10：00～12：00

【場 所】生駒市役所 大会議室

【講 師】ダン、八代

【参加者】18 名

【アンケートより】

20代：5名、30代：9名、40代：1名、50代：2名

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 9名 ②良い6名 ③普通 2名 ④あまり良くない0名 ⑤良くない 0名》

- ・なぜ英語が必要なのかを教えていただき、大変納得できました。世界共通語だからという理由だけでなく、日本にいても英語が必要になって来ているので、やはり子どもの頃から教える必要があると思いました。
- ・授業の流れを実践していただいたので、わかりやすく、とても理解しやすかったです。
- ・細かく進め方を教えていただけで良かったです。
- ・英語が話せなくても、授業をするためのポイントがあり良かった。
- ・定番の授業の流し方がわかり、ためになりました。
- ・新しいアクティビティやゲームが知れてよかった。
- ・アクティビティと授業の組み立て方を学べたので、とても勉強になりました。
- ・授業で使えるアクティビティを知ることができた。
- ・苦手意識がありましたが、「苦手でもOK。頑張る姿が子どものため」という言葉で、積極的に外国語活動の指導に取り組んでいこうと思いました。
- ・わかりやすく説明してくださったので、疑問が解けました。また授業が具体的でわかりやすかったです。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い0名 ②長い2名 ③ちょうど良い14名 ④短い1名 ⑤非常に短い 0名》

- ・休憩も取っていただき、ちょうどよい時間でした。
- ・昨年度も楽しかったですが、今年度も楽しかったです。
- ・紹介していただいたゲームとアクティビティが楽しく、さっそくクラスでやってみようと思いました。今日、もっとたくさんやってみたかったです。
- ・2時間で、実際の授業のように半分、指導要領半分ほどで、ちょうど良かったです。
- ・楽しく充実していましたので、短く感じました。英会話学校に行かなくても、こういう授業で英語ができるようになればいいなと思いました。
- ・話したいことは2時間では足りないと思いますが、丁度良かったです。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ8名 ②役立つ7名 ③あまり役立たない2名 ④役立たない0名》

- ・いろいろなアクティビティやゲームを教えていただき、ありがとうございました。ただ、ゲームを楽しむだけでなく、どの単元で何を教え、何を身につけるのに有効なのかも説明していただけると、実践しやすくなると思いました。
- ・アクティビティをたくさん紹介していただいたので、実践につながると思いました。
- ・クラスルームイングリッシュなど、校内で広めたい情報を得られました。
- ・具体的な流れを見せて頂き、分かりやすくてよかったです。
- ・これから実際に自分で英語の授業をやっていくのに、使えるものがたくさんありました。
- ・実際の授業で、どういう感じに行えばいいかわかって、とてもよかったです。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・道徳の授業で、毎週困っているのので、教科書の使い方、その他の教材の使い方、実践、授業の構成など勉強できたらいいなと思います。
- ・英会話研修をもっとしたい。
- ・アクティビティをたくさん教えてほしい。
- ・今日のように、授業の提案をもっとやってほしい。

コンピューター研修『スタディーノを使ったプログラミング学習』

実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 25 日（水）①10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導主事 前田伸行

【参加者】4 名（北小 1 名、俵小 2 名、桜小 1 名）

【内 容】

- ・スタディーノというソフトの使い方と信号機へプログラムを送信する体験学習。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 2 名 ②良い 2 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名》

- ・プログラミングに苦手意識があり、これからの指導に不安がありますが、本日のようにわかりやすく簡単なところから教えていただけて良かったです。
- ・分かりやすかったです。（少人数だったこと。実技が多かったこと）
- ・初めて手にする教具だったので参考になった。各校でも知るべきだと感じた。
- ・プログラミングを初めて経験したのでおもしろかったです。うまく作動しなかったときに、どのようにすればいいのかよくわからなかったので、また学習できる機会があればいいと思います。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 4 名 ④短い 0 名 ⑤非常に短い 0 名》

- ・PC なので、長すぎると疲れるので短時間集中でよかった。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 2 名 ②役立つ 1 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名

⑤わからない 1 名》

- ・子どもへの指導以前に、自分自身がプログラミングに親しめる内容で良かったです。まだまだわからないことだらけなので、初心者向けの研修をたくさんしていただけると嬉しいです。
- ・今回は扱い方だったので、次回は実際の授業イメージももてるようなものと有難い。
- ・セットを購入するには少し高額のように感じました。もう少し安価な教材がありましたら、パソコンクラブなどでも体験できたらいいなと思いました。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・記載事項なし

コンピューター研修『スタディーノを使ったプログラミング学習』

実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 25 日（水）②13：00～15：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導主事 前田伸行

【参加者】9 名（南小 2 名、北小 3 名、真小 2 名、桜小 1 名、壺小 1 名）

【内 容】

- ・スタディーノというソフトの使い方と信号機へプログラムを送信する体験学習。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 7 名 ②良い 1 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名》

- ・パソコンや道具、テキストを使いながら 1 つ 1 つ丁寧に教えていただいたので分かりやすかった。楽しさや教材の可能性を感じました。
- ・わかりやすくて、どんどんできるので楽しかったです。ありがとうございました。
- ・スタディーノの使用方法が分かり、授業での使い方など具体的にイメージすることができた。
- ・初めてプログラミングを教えていただいたのでとてもためになりました。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 2 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 6 名 ④短い 0 名 ⑤非常に短い 0 名》

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 6 名 ②役立つ 2 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名
⑤わからない 0 名》

- ・プログラミング学習とは何をすればいいのかと疑問に思っていましたが、こういうことなのかとわかりました。決して得意ではないですが子どもたちと楽しんで学習していけそうです。
- ・パソコンの画面や前の映像を見ながらなので、子どもたちも分かりやすいと思う。しかも工夫次第でできることが増えるので夢中になるすばらしい教材だと感じた。
- ・2020 年から始まるプログラミング教育のイメージができた。現在のパソコン環境で使えるものなので、ぜひ学校でもやってみたい。
- ・理科や算数での使用方法についても、新しい教科書が発行されたら話を聞きたいです。
- ・今後のプログラミング教育で使いたいです。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・毎年、プログラミング学習の例を教えてください。
- ・ムービーをつくるソフトの研修があったら嬉しいです。

コンピューター研修『Word 2013の活用について【基礎】』実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 26 日（木）③10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】16名（生幼1名、壺幼2名、南小1名、真小2名、俵小1名、桜小2名、壺小3名、
生中1名、緑中2名、上中1名）

【内 容】

- ・Word 2013 の基本的な活用方法についての研修。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 8 名 ②良い 6 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名
無回答 2 名》

- ・基本的な文字入力の仕方から学級通信の作り方まで、学校で使えそうでした。
- ・ワードをよく知らない私には何を聞いても勉強になりました。
- ・正しい使い方がわかって、とても助かりました。
- ・最後 30 分の内容をもっと勉強したかったです。よくわかり、今後に活用したいです。
- ・文書作りの前にまず保存や用紙の選び方から効率のよい方法を教えていただけて勉強になりました。ありがとうございました。
- ・文章を打ち込むあたりからの研修時間がもっと長い方が良かったです。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 14 名 ④短い 1 名 ⑤非常に短い 0 名
無回答 1 名》

- ・もっといろいろくわしく知りたいので、もっと時間があればと思いました。
- ・ほど良い時間だと感じました。とてもわかりやすかったです。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 9 名 ②役立つ 6 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名
⑤わからない 0 名 無回答 1 名》

- ・できるだけ日々作っている資料を今日教えてくださった内容を使って使いたいと思います。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・アクセスの研修。

コンピュータ研修『Word 2013の活用について【応用】』実績報告書

【日 時】平成30年7月26日(木) ④13:00~15:00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】21名(な幼1名、壺幼1名、南こ1名、生小1名、台小1名、真小3名、俵小1名、桜小2名、壺小3名、二小1名、生中1名、緑中2名、上中3名)

【内 容】

- ・Word 2013を使って学級通信を作成するスキルを学ぶ研修。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 8名 ②良い 10名 ③普通 2名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名
無回答 1名》

- ・基本的な文字入力の仕方から学級通信の作り方まで、学校で使えそうでした。
- ・ワードをよく知らない私には何を聞いても勉強になりました。
- ・基本的な内容の中に自己流でやっていたところがあったので、とてもわかりやすかったです。
- ・学級通信ができあがるまでを順に丁寧に教えてくださって、とてもわかりやすかったです。時々、いろいろな技も教えてもらって活用していきたいです。
- ・大変わかりやすかった。
- ・知らなかった便利なポイントを教えていただきました。
- ・とても詳しくあったところが良かった。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 1名 ②長い 1名 ③ちょうど良い 17名 ④短い 1名 ⑤非常に短い 0名
無回答 1名》

- ・もっといろいろわしく知りたいので、もっと時間があればと思いました。
- ・ほど良い時間だと感じました。とてもわかりやすかったです。
- ・途中で休憩も入り、集中して行うことができました。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 7名 ②役立つ 11名 ③あまり役立たない 1名 ④役立たない 0名
⑤わからない 1名 無回答 1名》

- ・できるだけ日々作っている資料を今日教えてくださった内容を使って使いたいと思います。
- ・Wordの使い方がさらによくわかりました。
- ・クラス便りを毎月作っていますが、今日のは小学校向けなのか、いつもしているタイプと違いました。最後紹介してもらったテキストボックスの方がよく使います。
- ・学級通信などすぐに役立つ内容だったのがよかった。
- ・通信を出すときにすぐに役立つ。
- ・これまで自己流で調整したりしていたが、さまざまなスキルを研修で学び、役立ちそう。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・アクセスの研修。
- ・もう少し難しいPC研修も機会があればよろしくお願いします。
- ・パソコン研修は、続けて行ってほしいです。
- ・ワードで行間をうまくそろえる方法。差し込み印刷の方法。要録や通知表などを効率よく作る方法。ワードやエクセルの便利な使い方を教えてほしいです。
- ・幼稚園の学年だよりなどのお便りをつくる研修をしてほしいです。デザインのアイデアを知りたいです。

コンピューター研修『Excel 2013の活用について【基礎】』実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 27 日（金）⑤10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】23名（生幼1名、台幼1名、桜幼2名、俵幼1名、壺幼1名、南こ3名、生小1名、南小1名、台小1名、真小4名、俵小2名、壺小3名、生中2名）

【内 容】

- ・Excel 2013 の基本的な活用方法についての研修。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 15 名 ②良い 7 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名
無回答 1 名》

- ・ていねいに進めていただいてわかりやすかったです。
- ・ひとつひとつ丁寧に教えていただき分かりやすかったです。家計簿の表示方法で Excel でできることが分かりよかったです。
- ・Excel 2013 については、よくわからない機能もあったので、ていねいに教えていただけてよかったです。
- ・エクセルは表作りしかしたことがなかったので、いろんな機能があることがわかり、とても勉強になりました。楽しかったです。家計簿、家でやってみます。
- ・エクセルの使い方が不安なので、もっといろいろ知りたいです。
- ・ゆっくり進められ、画面を見ながら確認し、操作でき良かったです。
- ・わかりやすかったが、最後の棒グラフだけ聞き取れなかった。
- ・日頃エクセルを使ってはいるのですが、新しいことを知ることができました。
- ・ある程度使っていたレベルなので余裕を持って講習を受けることができた。
- ・とても良かったのですが、スピードがはやく本当に初めての私にとっては少し大変でした。勉強になりました。
- ・わかりやすかった。テキストも簡単でよかった。
- ・テキストと講師先生の話でわかりやすい。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 2 名 ②長い 1 名 ③ちょうど良い 18 名 ④短い 1 名 ⑤非常に短い 0 名
無回答 1 名》

- ・午前、午後共に受講すると、昼休憩があつてよかったです。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 8 名 ②役立つ 14 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名
⑤わからない 0 名 無回答 1 名》

- ・すぐに使えそうなところもあったし、まだ修得に時間がかかりそうなものもあります。

- ・今までの操作手順には無駄(知らないだけに)が多く、今日の手順を確認でき、時間の短縮ができると思った。
- ・会計簿などにとっても役に立ちました。ありがとうございました。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・電子黒板の実践できる教材とその使い方など。
- ・今回日程が合わず、大型ディスプレイの研修講座に参加できなかったのもう一度実施いただけるとうれしいです。
- ・毎年、この程度の研修をしてほしい。

コンピューター研修『Excel 2013の活用について【応用】』実績報告書

【日 時】平成30年7月27日（金）⑥13：00～15：00

【場 所】上中学校 PC室

【講 師】システム株式会社

【参加者】20名（壱幼2名、生小1名、南小1名、台小2名、真小3名、俵小2名、桜小3名、あ小1名、壱小1名、生中2名、鹿中1名、上中1名）

【内 容】

- ・Excel 2013 を使って成績処理を行うときの活用方法について研修。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 9名 ②良い 10名 ③普通 0名 ④あまり良くない 0名 ⑤良くない 0名
無回答 1名》

- ・ていねいに進めていただいてわかりやすかったです。
- ・偏差値が難しかったです、前を見ながら何とかできました。実際学校で使うにはまだまだですが、がんばります。
- ・関数などの意味も詳しく教えていただけたのでよくわかった。
- ・初心者には難しかったです。でも使える内容だった。
- ・Excel 2013 については、よくわからない機能もあったので、ていねいに教えていただけてよかったです。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0名 ②長い 3名 ③ちょうど良い 16名 ④短い 0名 ⑤非常に短い 0名
無回答 1名》

- ・午前、午後共に受講すると、昼休憩があってよかったです。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 4名 ②役立つ 15名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名
⑤わからない 0名 無回答 1名》

- ・すぐに使えそうなところもあったし、まだ修得に時間がかかりそうなものもあります。
- ・成績処理などは付属のCD-ROMを使ってしまいそうですが、資料を見ながらがんばってみます。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・電子黒板の実践できる教材とその使い方など。
- ・電子教科書を使った授業の進め方の研修。

コンピューター研修『Excel と Word を使った差込印刷【初・中級者向け】』

実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 30 日（月）⑦10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導主事 前田伸行

【参加者】17名（南小1名、北小1名、真小1名、俵小3名、あ小1名、生中3名、鹿中2名、
上中5名、）

【内 容】

・ Excel と Word を使って差し込み印刷を行う研修。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 9 名 ②良い 4 名 ③普通 2 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名
無回答 2 名》

- ・ 分かりやすく、次の作業へ進むスピードもちょうど良かったです。
- ・ ひとつひとつとても丁寧に教えていただきありがとうございました。
- ・ 今まで Excel によくわからない関数を入れないとできないと思っていたものがこんなに簡単にできるとは……。ありがとうございました。
- ・ とてもわかりやすかったので勉強になりました。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0 名 ②長い 3 名 ③ちょうど良い 14 名 ④短い 1 名 ⑤非常に短い 0 名
無回答 2 名》

- ・ コンパクトに説明があった後、自由にもう一度さわって復習できる時間があったのでとても良かった。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 7 名 ②役立つ 8 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名
⑤わからない 0 名 無回答 2 名》

- ・ 今年度、指導要録を差し込み印刷しましたが、そういう場面に応用できると思いました。
- ・ 新しく知ることができました。ありがとうございました。
- ・ 今まで差し込みが上手にできなかったのですが、今日の研修のおかげですぐに使いそうです。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・ プログラミングの研修を初歩から受けたいです。
- ・ 簡単なマクロは教えてほしいです。
- ・ 成績処理についての研修。エクセル等を使用して。（市又は県で処理ファイルを統一することはできるのでしょうか。） → 現在県が進めようとしています。

コンピューター研修『PowerPoint の活用について【初級】』

実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 30 日（月）⑧13：00～15：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導主事 前田伸行

【参加者】17 名（南こ 1 名、南小 1 名、北小 2 名、東小 1 名、真小 3 名、俵小 1 名、桜小 1 名、
壺小 3 名、生中 2 名、南中 1 名、上中 1 名）

【内 容】

- ・ PowerPoint を使ったのフラッシュカード作り。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 10 名 ②良い 5 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 0 名 ⑤良くない 0 名
無回答 2 名》

- ・ パワーポイントは全く初めてだったので、ついていくのが大変でしたが、やり方の基本がわかり、よかったです。
- ・ とてもわかりやすかったので勉強になりました。
- ・ 初めてパワーポイントを使いました。思っていたより難しくなく、今後使っていきたいと思います。
- ・ 難しかったですが、少しだけ知識が増え、良かった。
- ・ 進度が速すぎてついていけなかった。内容は使いたいものが多かったのですが。
- ・ 具体的に授業に使えるアイデア等をもっと教師が工夫できることがよくわかった。お互いの情報交換をもっとする必要性を感じる。
- ・ 難しいと思いついでいる所がありましたが、やってみると普段使っていることを少しアレンジすればできるのだと少し自信がもてました。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 0 名 ②長い 0 名 ③ちょうど良い 14 名 ④短い 1 名 ⑤非常に短い 0 名
無回答 2 名》

- ・ コンパクトに説明があった後、自由にもう一度さわって復習できる時間があったのでとても良かった。
- ・ 楽しかったです。まだまだ習いたかったです。
- ・ 初心者には厳しかったです。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 10名 ②役立つ 4名 ③あまり役立たない 0名 ④役立たない 0名
⑤わからない 1名 無回答 2名》

- ・ PowerPoint を使った教材作りができそうです。
- ・ 授業に使いやすい説明でとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・ パワーポイントはぜひ授業に活用したいと思いました。
- ・ PC のいろいろな使い方を教えていただき、とても参考になりました。
- ・ いろんな機能を紹介してくださるのですが、ついて行けなかったのが、実践には使えそうにないかな。すみません。
- ・ まだまだ不十分ですが、よい機会となりました。
- ・ 園でも子ども向けの教材や園の研修会などで活用していきたい。
- ・ 算数の授業の時(計算練習)、社会の都道府県テスト等で使いたいと思います。本日はありがとうございました。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・ PowerPoint の使い方の応用。
- ・ タブレット活用教育に関する研修を受けたいです。

コンピューター研修『ホームページを作ってみよう【基礎】』実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 31 日（火）⑨10：00～12：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導員 井上隆平

【参加者】12名（な幼1名、台幼1名、南小1名、台小1名、東小1名、真小1名、壺小2名、
生中1名、北中1名、緑中1名、上中1名、）

【内 容】

- ・ホームページ作りの研修。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 4 名 ②良い 6 名 ③普通 0 名 ④あまり良くない 1 名 ⑤良くない 0 名
無回答 1 名》

- ・機能を紹介いただいた感じでした。自分でできるようになる内容がよかったです。
- ・ていねいに説明していただき、とても良かったのですが、内容的には難しくもう少し実際にさわれたらよかったです。
- ・ホームページ作成は難しそうですが、頑張って取り組みたいです。ありがとうございました。
- ・ホームページ作成は難しいなあと思いました。
- ・説明もひとつひとつ丁寧で分かりやすかったです。
- ・使いこなせるようにできると良いと思いました。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 2 名 ②長い 1 名 ③ちょうど良い 6 名 ④短い 2 名 ⑤非常に短い 0 名
無回答 1 名》

- ・要点をしぼってほしかったです。空白の時間も多かった。
- ・あっという間に時間が過ぎました。
- ・もう少し自分でもパソコンを使ってやりたかったなあと思いました。
- ・ホームページは内容がもりだくさんなので AM2 時間では短いように思いました。
- ・帰校してからたくさんさわってみようと思います。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 4 名 ②役立つ 7 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名
⑤わからない 1 名 無回答 0 名》

- ・説明より実践が中心の方がみにつきやすかったかなあと感じました。
- ・私なりにがんばったのですが……。復習がんばってみます。ありがとうございました。
- ・ホームページ作成に関して少し仕組みがわかりました。難しいということも実感しました。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・小学校で行っていくプログラミング言語について、中学校の教師にも研修する機会があればうれしいです。

コンピューター研修『Excel を使って宛名印刷【初・中級者向け】』

実績報告書

【日 時】平成 30 年 7 月 31 日（火）⑩13：00～15：00

【場 所】上中学校 PC 室

【講 師】指導員 井上隆平

【参加者】16 名（台幼 1 名、南小 2 名、台小 1 名、俵小 1 小、壺小 4 名、生中 2 名、北中 1 名、鹿中 2 名、上中 2 名、）

【内 容】

・ Excel のマクロ機能を使った宛名印刷について。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

《①とても良い 3 名 ②良い 9 名 ③普通 2 名 ④あまり良くない 1 名 ⑤良くない 0 名
無回答 1 名》

- ・ 機能を紹介いただいた感じでした。自分でできるようになる内容がよかったです。
- ・ 具体的な内容で、とてもわかりやすかったです。
- ・ ていねいに教えていただき、わかりやすい研修でした。
- ・ プログラムに入ると難しいですね。

2. 本日の研修時間について

《①とても長い 2 名 ②長い 2 名 ③ちょうど良い 12 名 ④短い 0 名 ⑤非常に短い 0 名
無回答 0 名》

- ・ 要点をしぼってほしかったです。空白の時間も多かった。
- ・ あっという間に時間が過ぎました。
- ・ 内容が濃いので 2 回に分けて聞きたい。

3. 本日の研修は、授業実践などに役立つか。

《①とても役立つ 4 名 ②役立つ 8 名 ③あまり役立たない 0 名 ④役立たない 0 名
⑤わからない 3 名 無回答 1 名》

- ・ 説明より実践が中心の方がみにつきやすかったかなあと感じました。
- ・ 難しいと思っていたマクロまで説明があったので、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ マクロがとても便利でした。難しいけど勉強したいです。
- ・ 私なりにがんばったのですが……。復習がんばってみます。ありがとうございました。
- ・ JIS や MID など、知らない関数を知ることができました。ありがとうございました。
- ・ エクセルの連続印刷にしぼって復習したい。

4. 今後市教委主催の研修で実施してほしい研修内容

- ・ 小学校で行っていくプログラミング言語について、中学校の教師にも研修する機会があればうれしいです。
- ・ マクロをもう少しだけ勉強したいです。
- ・ パワーポイントに画像や音響を取り込む作業など、画像の扱い方について

○ 平成30年度生駒市教育委員会主催夏期研修会の総括

- ・ 「特別の教科 道徳」について、畿央大学の島教授から講演していただいたが、小中学校の先生方がまさに今知りたい内容で、関心も高く大変好評であった。
- ・ 生駒市熱中症予防対策研修会では、天理大学の神谷教授から熱中症について、スポーツ医学の観点で講演していただき、大変詳細で具体的な内容であった。保護者の参加は23名であった。より多くの保護者の方に今後も参加していただくように工夫したい。
- ・ 保幼小中合同交流学習会、特別支援教育コーディネーター研修では、保護者対応についての内容も含まれており、活用できるという意見があった。
- ・ 特別支援教育講演会では、梅花女子大学の伊丹教授から講演していただき、参加した先生方からは、「子どもの顔を思い浮かべながら、自分の実践を振り返ることができる」という意見があり、大変有意義な時間となった。
- ・ 防災教育研修会では、警察からの講話や防災コンテナの活用、避難シューターの演習と盛りだくさんの内容であった。避難シューターの使用に対して恐怖を感じる教員がいることが課題の一つである。
- ・ 小学校外国語活動研修、外国語活動の授業づくり研修は、2学期からすぐに使える実践や授業の工夫点や具体的なアクティビティ、指導のポイントなどについての内容であった。
- ・ 英会話研修は、4日間開催し、1日3回の実施となり、参加者は28名（延べ91名）であった。2学期以降も平日に開催してほしいという要望も多く、参加者の評判は大変高かった。英会話に対してハードルを高く感じている教員の参加について、今後周知方法を工夫したい。
- ・ プログラミング学習や Word、Excel、Powerpoint を活用した成績処理等の研修、ホームページの作成等の、指導主事と指導員が行ったコンピュータ研修は、「わかりやすい」、「役に立つ」等の感想が多数を占め、参加者から好評であった。
- ・ 北コミで行った研修会では、真弓小学校で改修工事が行われていたため、参加者の駐車スペースは北コミのみとなったが、今年度は当日の他団体の活動が少なかったため、駐車場が混雑する混乱もなく、駐車状態に余裕があった。

○ 次年度に向けて

- ・ 熱中症予防対策研修会は、今後も8月16日の「安全を確認する日」に開催し、来年度は学童保育の職員まで周知する。
- ・ ファシリテーター養成、ディベートに関する研修会について検討する。
- ・ 新学習指導要領の実施に向け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けての研修会やプログラミング教育についての研修会を次年度も実施する。
- ・ 多くの先生方に参加していただくよう、周知方法や周知時期、内容等についても検討する。